

平成 24 年 4 月 26 日

各 位

株式会社三井住友フィナンシャルグループ
(コード番号 8316)
株式会社三井住友銀行
オリックス株式会社
(コード番号 8591)

三井住友銀行によるオリックスへのオリックス・クレジット株式の譲渡
及び三井住友フィナンシャルグループを含む 4 社間での新たな提携契約の締結について

株式会社三井住友フィナンシャルグループ（社長：宮田 孝一、以下「SMFG」、その子会社及び関連会社を含めて「SMFG グループ」）の子会社である株式会社三井住友銀行（頭取：國部 毅、以下「SMBC」）とオリックス株式会社（社長：井上 亮、以下「オリックス」、その子会社及び関連会社を含めて「オリックスグループ」）は、本日、SMBC の保有するオリックス・クレジット株式会社（社長：剣持 正敏、以下「オリックス・クレジット」）の全株式を、関係当局への各種手続きを前提に、オリックスへ譲渡し、オリックスの完全子会社とすることについて合意するとともに、併せて、SMFG グループとオリックスグループ間での緊密な関係を維持するため、従来締結済みの提携契約に代えて新たに、SMFG、SMBC、オリックス、オリックス・クレジットの 4 社間で提携契約を締結いたしました（以下、これらを併せて「本件取引」）ので、下記の通りお知らせします。

記

1. 本件取引の狙い

SMFG グループとオリックスグループは、オリックス・クレジットについて、平成 21 年 7 月に SMBC が 51%の株式を取得、オリックスが 49%の株式を保有する形で共同事業を開始しました。以降、オリックス・クレジットの事業ノウハウをベースとして、オリックスグループに加え、SMFG グループが有する人材・ノウハウ等を活用することで、幅広いお客さまのニーズにお応えしてまいりました。

オリックス・クレジットは、昭和 62 年に販売を開始した低金利・大型契約枠の「オリックス VIP ローンカード」の運営ノウハウを強みとして、高年取層を中心としたお客さまの取引拡大を進め、極めて良質な資産をもつ金融会社として、SMFG グループ及びオリックスグループのコンシューマーファイナンス事業戦略の一翼を担ってまいりました。また、SMFG グループのプロミ

ス株式会社（以下「プロミス」）との間で保証業務提携を行うなど、SMFG グループ内での連携を進め、シナジーの実現に努めてまいりました。このような取り組みの結果、オリックス・クレジットは、総量規制の導入や上限金利の引き下げといった市場環境の変化の中においても、継続して利益を計上し、SMFG グループ及びオリックスグループ双方に業績面で貢献してまいりました。

足許、SMFG グループ及びオリックスグループは、コンシューマーファイナンス業界において、過払い利息返還請求の収束や貸出残高の減少に底打ちが見えつつあると認識しており、こうした中、SMFG グループは、プロミスと SMFG グループ各社との連携を一層強化し、グループ一体でより迅速かつ機動的な戦略決定が可能となる体制整備を目的に、平成 24 年 4 月 1 日付でプロミスを SMFG の完全子会社としました。他方、オリックスグループは、今後のコンシューマーファイナンス需要の取り込みを一層強化するため、平成 24 年 3 月より、オリックス銀行株式会社によるカードローンの取り扱いを開始しております。

このように、SMFG グループ及びオリックスグループは、それぞれにおいてコンシューマーファイナンス事業戦略をさらに進化させ、同事業に関する経営資源を自社グループ内に集中する経営方針の下、オリックスが SMBC の保有するオリックス・クレジットの全株式（4,004,824 株（発行済株式総数に対する割合は 51%））を買い取り、これまでの持分法適用関連会社からオリックスの完全子会社とした上で、SMFG グループとオリックスグループの間で新たに業務提携を実施していくことが最適であると判断するに至りました。

2. SMFG グループとオリックスグループ間での業務提携

オリックス・クレジットの株式が譲渡された後も、平成 21 年 6 月に SMBC、オリックス、オリックス・クレジットの 3 社間で締結済みの提携契約に代えて新たに、SMFG、SMBC、オリックス、オリックス・クレジットの 4 社間で提携契約を締結することにより、SMFG グループとオリックスグループは、これまで通り両グループ間の緊密な関係を維持し、業務提携を通じて、両グループの持続的な企業価値の向上を図ってまいります。

オリックス・クレジットは、本件取引後も SMFG グループから役員を受け入れるとともに、プロミスとの間の保証業務提携や、オリックス・クレジットの債権回収業務における SMFG グループへの委託等を継続してまいります。

3. オリックス・クレジットの概要

(1) 名 称	オリックス・クレジット株式会社
(2) 所 在 地	東京都立川市曙町二丁目 22 番 20 号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 剣持 正敏
(4) 事 業 内 容	個人向け金融サービス業
(5) 資 本 金	22,170 百万円（平成 23 年 3 月 31 日時点）
(6) 設 立 年 月 日	昭和 54 年 6 月

(7)	大株主及び持株比率	SMBC 51%、オリックス 49% (平成 23 年 3 月 31 日時点)		
(8)	当事会社間の関係			
	資本関係	SMFG はオリックス・クレジットの普通株式の 4,004,824 株 (発行済株式総数の 51%) を間接保有しております。また、オリックスはオリックス・クレジットの普通株式の 3,847,773 株 (発行済株式総数の 49%) を保有しております。		
	人的関係	オリックス・クレジットの取締役のうち、3名は SMFG の子会社である SMBC の役職員出身者であり、1名はオリックスの役職員出身者です。また、オリックス・クレジットの監査役のうち、2名は SMFG の子会社である SMBC の役職員出身者であり、1名はオリックスの役職員出身者です。平成 24 年 3 月 31 日現在、SMBC より 2名の職員がオリックス・クレジットに出向しております。また、オリックス・クレジットより 5名の職員がオリックスに出向しております。		
	取引関係	SMFG の子会社である SMBC 及びオリックスは、オリックス・クレジットに対して融資を行っております。		
	関連当事者への該当状況	オリックス・クレジットは、SMFG の連結子会社であり、SMFG において関連当事者に該当します。また、オリックス・クレジットは、オリックスの持分法適用関連会社であり、オリックスにおいて関連当事者に該当します。		
(9)	最近 3 年間の経営成績及び財政状態 (単位: 百万円。特記しているものを除きます。)			
	決算期	21 年 3 月期	22 年 3 月期	23 年 3 月期
	純 資 産	44,419	47,579	50,000
	総 資 産	353,017	324,380	279,564
	1 株当たり純資産 (円)	29,285.16	6,059.13	6,367.32
	営 業 収 益	37,949	35,372	31,461
	経 常 利 益	9,837	5,519	4,127
	当 期 純 利 益	6,259	3,108	2,420
	1 株当たり当期純利益 (円)	4,126.47	458.76	308.18
	1 株当たり配当金 : 普通株式 (円)	27,656	-	-

4. 三井住友銀行の概要

(1)	名 称	株式会社三井住友銀行
(2)	所 在 地	東京都千代田区丸の内一丁目 1 番 2 号
(3)	代表者の役職・氏名	頭取兼最高執行役員 國部 毅
(4)	事 業 内 容	銀行業務
(5)	資 本 金	1,770,996 百万円 (平成 23 年 3 月 31 日時点)
(6)	設 立 年 月 日	平成 8 年 6 月 6 日
(7)	大株主及び持株比率	SMFG 100% (平成 23 年 3 月 31 日時点)
(8)	当事会社間の関係	

資 本 関 係	SMBC とオリックスとの間に資本関係はありません。		
人 的 関 係	オリックスの社外取締役のうち横山禎徳は、SMBC の社外取締役を兼職しております。		
取 引 関 係	SMBC はオリックスに対して融資を行っております。		
関 連 当 事 者 へ の 該 当 状 況	SMBC はオリックスの関連当事者には該当しません。		
(9) 最近3年間の経営成績及び財政状態 (単位：百万円。特記しているものを除きます。)			
決算期	21年3月期	22年3月期	23年3月期
連 結 純 資 産	4,518,647	6,894,564	6,983,132
連 結 総 資 産	115,849,385	120,041,369	132,715,674
1株当たり純資産額(円)	41,492.54	49,036.12	50,344.52
連 結 経 常 収 益	2,989,608	2,579,933	2,711,380
連 結 経 常 利 益	59,285	557,781	751,208
連 結 当 期 純 利 益	△317,306	332,497	450,832
1株当たり当期純利益(円)	△5,740.34	4,240.20	4,184.89
1株当たり配当金： 普通株式(円)	1,638	1,620	1,388

5. オリックスの概要

(1) 名 称	オリックス株式会社		
(2) 所 在 地	東京都港区浜松町二丁目4番1号		
(3) 代表者の役職・氏名	取締役兼代表執行役社長・グループCOO 井上 亮		
(4) 事 業 内 容	多角的金融サービス業		
(5) 資 本 金	144,007百万円 (平成23年3月31日時点)		
(6) 設 立 年 月 日	昭和39年4月17日		
(7) 大株主及び持株比率	日本トラスティサービス信託銀行株式会社 10.47%、日本マスタートラスト信託銀行株式会社 9.50% (平成23年3月31日時点)		
(8) 最近3年間の経営成績及び財政状態 (単位：百万円。特記しているものを除きます。)			
決算期	21年3月期	22年3月期	23年3月期
連 結 株 主 資 本	1,167,530	1,298,684	1,319,341
連 結 総 資 産	8,369,736	7,739,800	8,581,582
1株当たり連結株主資本(円)	13,059.59	12,082.56	12,273.11
連 結 営 業 収 益	1,032,486	912,294	970,110
連 結 当 期 純 利 益	21,924	37,757	67,275
1株当たり連結当期純利益(円)	246.59	370.52	625.88
1株当たり配当金： 普通株式(円)	70	75	80

6. オリックスにおける取得株式数及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	3,847,773 株 (議決権の数：3,847,773 個) (所有割合：49.0%)
(2) 取得株式数	4,004,824 株 (議決権の数：4,004,824 個) (発行済株式数に対する割合：51.0%) (取得価額：確定次第、オリックスから開示致します)
(3) 異動後の所有株式数	7,852,597 株 (議決権の数：7,852,597 個) (所有割合：100.0%)

7. 本件取引のスケジュール

平成 24 年 4 月 26 日	契約締結 (株式譲渡契約、提携契約)
平成 24 年 6 月 29 日 (予定)	本件取引の実行

8. 今後の見通し

SMFG において、本件取引に伴う業績への影響は軽微であります。

オリックスにおいて、本件取引に伴う業績への影響は軽微であります。

以 上

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社三井住友フィナンシャルグループ 広報部 服部 TEL：03-4333-3680

株式会社三井住友銀行 広報部 服部 TEL：03-4333-3680

オリックス株式会社 広報部 似内・堀井 TEL：03-5419-5102